

いなべ市情報誌

LINK

ひすな・輪・つながり

4

2022
vol.221



特集

令和4年度

施政方針

P14

はなもも会 活動に幕

P17

三里保育園ひなまつり

P19

第2弾いなべ市プレミアムポイント 最大25,000円分

令和4年度 施政方針

いなべ市長
日沖 靖

1 安全で安心な日常

新型コロナウイルスの感染の波が幾度となく押し寄せ、新たな変異株のまん延が繰り返される中、医療に従事されている皆さまをはじめ、多くの方に献身的なご尽力をいただいておりますことに心よりお礼申し上げます。

3回目のワクチン接種を速やかに実施するとともに、コロナ禍でも市民の生活に欠かせない公共事業を継続できるよう危機管理に努めます。

また、全国各地で自然災害が多発しており、ハザードマップを活用した防災意識の高揚と避難行動の啓発に努め、安全で安心な日常を守ります。

2 支え合いで守る日常

新型コロナウイルスの感染拡大は人々のふれあいを制限し、孤立化を進めています。さらに、孤立化は人々の健康をむしろ大きな要因にもなっています。各自治会、老人会ではコロナ禍でも「ふれあい訪問」などの見守り活動や、支援が必要な人を把握し、実際の支援につなげる地域の「福祉委員会」も市内63の地域で設立され、支え合いの活動が広がっています。

併せて、誰もが気軽に立ち寄り、相談できる「暮らしの保健室」を拡充するとともに、認知症や知的障がいなどで財産管理や日常生活に支障がある方を支援する成年後見制度の活用を促します。

一般的に就労・介護・障がい・子育て・引きこもり・困窮といった生活課題は重層的に絡み合っていることが多く、市役所内に重層的支援体制を整備

し、対象者に合った最善の支援を議論し、支え合いで平穏な日常を守ります。

3 学びで創る未来



誰もが自分の特性を伸ばして活躍できる教育環境を整え、デジタル技術や外部人材を積極的に活用し、個別最適化した学びと仲間同士の連帯感の醸成を並行して推進します。

旧東藤原小学校の校舎は特別支援学校「聖母の家学園」の分教室として再出発します。現在、いなべ市には障がいのある子どもたちの専門的な学校はなく、市内に特別支援学校ができることは障がい児教育に大きく貢献するものと期待しています。

また、芸術文化、スポーツの振興にも努め、何歳になっても学び直し（リカレント教育）のできる環境を整備し、学びで未来を創ります。

4 デジタル技術を活かす未来



デジタル田園都市国家構想が提唱され、デジタル技術を活用した地方の活性化が進められています。いなべ市では、いち早くGIGAスクールを整備し、

スマート農業として、株式会社デンソーの制御技術を活用した日本最大級の温室トマト栽培も始まっています。

マイナンバーカードの普及率は令和4年1月時点で55.3%と全国815の市・特別区の中で11位と普及が進んでいます。マイナンバーカードは健康保険証や運転免許証との一体化も進められ、新たに最大2万円分のマイナポイントを受け取れる制度も創設されました。

いなべ市内は10ギガの光回線など、デジタル環境の整備が進んでおり、津波などの災害の危険性も低いことから、サテライトオフィスやデータセンターの誘致など、デジタル技術を活かすまちづくりを進めます。

5 山辺を活かす未来



国は「新しい資本主義」をスローガンに掲げ、新たな産業、新たな技術への投資や人材の育成を促しています。いなべ市は従来より、自動車産業を中心とした企業誘致に力を入れ、雇用や財政の安定を図ってきました。さらに、もう一步進め、いなべの自然や森林を活かした新たな産業の誘致に努めます。

一昨年、にぎわいの森を拠点に豊かな自然や食材を活用した「山辺の暮らし」を発信する取り組みが「自治体SDGsモデル事業」に採択され、いなべ市は内閣府から「SDGs未来都市」に

選定されました。

宇賀溪のキャンプ場は世界的なアウトドアメーカーの株式会社ノルディスクジャパンと提携した「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」に再生します。

また、梅林公園も株式会社スノーピークが提唱する「野遊びSDGs」の拠点として大改装を計画しており、西日本一の人気を誇る「青川峡キャンプパーク」を含め、いなべの山辺がアウトドアの一大拠点になることを願っています。

6 社会資本が生み出す 日常と未来



道路や河川、橋りょうや用排水路は我々の日常生活に欠かせない社会資本（インフラ）です。老朽化したインフラを整備し、安全で安心な日常を守ります。

東海環状自動車道・大安ICの開通は、いなべ市の価値を大きく引き上げ、民間投資が活発化しました。令和6年度までに（仮称）いなべ・北勢ICが、令和8年度までに県境のトンネルを含む全線開通が予定されています。

沿線の皆さまには貴重な土地の提供と工事に伴うさまざまなご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この絶好の機会を最大限に活用し、人材や企業の誘致を進め、新たな投資、新たな産業を生み出す未来へとつなげます。

[次のページから詳しく説明 ▶▶](#)

歳入予算と財政状況

安心と希望の持てる予算

令和4年度の一般会計予算は、昨年度より9億円多い223億円を計上しました。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、国からの防災対策や地方創生、外部人材の派遣など、さまざまな補助事業を有効に活用し、健全財政を維持しつつ、市民の日常の安心と未来に希望の持てる予算としました。

堅調な市税収入

市税収入は新型コロナウイルスの影響を最小限に留め、昨年度よりも2億円多い89億円を見込みました。個人市民税は6千万円多い24億円、法人市民税は2億円多い6億円、固定資産税は1億円少ない54億円を見込みました。国からの地方交付税交付金も4億円多い26億円を予定し、歳入の確保に努めます。

地方債残高の減少

いなべ市は合併までに各町が下水道事業を積極的に行ってきました。下水道事業の財源は国からの補助率が低い地方債（下水道債）で賄われるため、全会計の地方債残高が最も高かったのは、合併直後の平成17年度の442億円でした。いなべ市誕生後も、学校や保育園など教育と福祉を中心に、積極的に施設整備を行い、地方債の残高も平成30年度は437億円に膨らみました。しかし、合併特例債を活用したため、その債務の返済額のうち7割が国からの地方交付税で賄われることで、財政負担は大幅に軽減されています。

令和4年度末の全会計における地方債の残高は385億円と着実に減少しますが、令和4年度から6年間は公債費が毎年30億円を超えることが予想され、健全な財政運営に努めます。



日時指定のバス送迎「いなべ方式」



あじさいクリーンセンター



(仮称) いなべ大橋 (3月4日(金)撮影)

歳出予算

1 安全で安心な日常

1-1 【新型コロナワクチン接種】

3回目のワクチン接種を医療、高齢者施設、学校、保育園の従事者、65歳以上の高齢者、64歳以下の方の順に、いなべ総合病院での集団接種と、かかりつけの医療機関などでの個別接種を並行して行います。

65歳以上の高齢者の集団接種につきましては、2回目と同様にバスでの送迎を用意します。この日時と地域を指定し、バスの送迎を組み合わせた「いなべ方式」が実施できますのも、各自治会、老人会の役員、民生委員の皆さまのきめ細やかな福祉活動のおかげです。感謝申し上げます。

64歳以下の方につきましては、2回目の接種から6カ月を目途に接種券を発行し、いなべ総合病院での集団接種か、かかりつけの医療機関などでの個別接種を選び、予約をして接種の日時を決めていただきます。

1-2 【オンライン健康相談】

コロナ禍でも母子の健康を守るた

め、インターネットを活用したオンラインでの健康相談や育児相談を実施しています。人の集まる場所や、近距離での会話が敬遠されるコロナ禍、子どもの様子をオンラインの画像を通して、保健師や栄養士が対応します。また、「オンライン赤ちゃん訪問」という方法も選択肢に加え、15分程度の短時間の訪問で赤ちゃんの身体測定や発達確認をした後、詳しい相談はオンラインで行っています。

1-3 【ごみの再商品化の促進】

プラスチックごみによる海洋汚染や地球温暖化の防止を強化するため、国は新たな法律を制定し、令和4年度から規制を強化します。主な内容はプラスチック製品の使用量の削減、市町村によるプラスチック廃棄物の再商品化、事業者による自主回収と再資源化です。

プラスチック製品に限らず、ごみとして廃棄された物の中には、商品として再利用できるものが多く含まれています。それらの再商品化できる廃棄物を再度、市場に戻せるよう、リサイクル業者と提携して新たなリサイクルの仕組みの創設を図ります。

1-4 【粗大ごみ場の整理】

粗大ごみは、各町にある粗大ごみ場やリサイクルセンターで受け入れを行っています。多くの粗大ごみは金属やプラスチックなど、職員が解体し、素材ごとに分別する必要があります。施設や作業機械を整備し、職場の改善に努めます。

また、ガラス、陶磁器、焼却残さなどの最終処分は大安町と藤原町の2カ所で行ってきましたが、大安町最終処分場の容量が残り少なくなっています。今後、唯一の最終処分場となる藤原町最終処分場を拡張整備し、埋立処分場の延命を図ります。

1-5 【あじさいクリーンセンターの老朽化】

令和3年度より員弁町分の可燃ごみもあじさいクリーンセンターで焼却処理しており、施設への負荷が大きくなっています。この負荷を軽減するため、あじさいクリーンセンターで焼却処理していた綿布団や畳、家具などの木質廃棄物の処理を太平洋セメント株式会社藤原工場に委託しています。

今後はプラスチックごみやセメント原料になり得る陶器製の廃棄物の処理

も試験的に委託し、あじさいクリーンセンターの負担軽減を進めます。加えて、あじさいクリーンセンターは建設から27年、延命化の大規模改修から8年が経過しているため、後継施設の検討も始める必要があります。

1-6 【いなべの美味しい水】

名古屋や大阪からいなべ市に出店しているパン屋やレストランのオーナーにいなべの土地を選んだ理由をお聞きしますと、「水道の水質の良さ」という答えが返ってきます。「いなべの美味しい水」が出店の理由の一つです。科学的にも硬度や臭気、炭酸や塩素濃度など「美味しい水」の要素をほぼ全て満たしています。今後とも、「いなべの美味しい水」の啓発に努めます。

1-7 【美味しい水の安定供給】

水道事業は一般的に水源地で取水した水を一度、標高の高い所に築いた配水池に送り、標高差を利用して一定の圧力になるよう各家庭に配水しています。その配水管を網目のようにネットワーク化し、一方の管が使えなくなっても、もう一方の管で賄えるよう安全に配慮しています。

令和4年度は、農業用水と水源が

重なる宇賀配水区域を強化するため、宇賀配水池の隣にもう1基、同規模(700m³)の配水池の増設を計画します。その水源は取水量に余力のある員弁川右岸の大泉水源地の送水能力を強化し、大井田配水池を経由して、宇賀配水池に送水できるよう設備の補強工事を行います。

さらに、三重県が建設を進めている(仮称)いなべ大橋に連絡管を添架することにより、員弁川で分断されている員弁町と大安町の水道のネットワークを構築し、災害などの緊急事態に備えます。

1-8 【下水道事業の合理化】

いなべ市の生活排水処理施設の整備率は99.8%で一次的な整備は終わっています。しかし、農業集落排水施設は老朽化と処理規模が小さいことから、維持管理費が割高となり、汚水処理に公共下水道の1.8倍の費用が掛かっています。

そこで、12区域あった農業集落排水区域のうち3区域で公共下水道への編入を進めています。すでに中里南部処理区(川合、日内、長尾、下相場)は編入を終えており、令和3年度末



暮らしの保健室



いなべ市ひきこもり支援センター 瑠璃庵



桐林館「筆談カフェ」
壁にアール・ブリュットを展示



冒険体験学習「いなベンチャー」

には貝野川右岸処理区(飯倉、西貝野)を編入し、令和4年度は東貝野処理区で事業を進め、令和5年度末の編入を目指します。

1-9【下水道使用料金の見直し】

いなべ市の下水道の使用料単価は公共下水道 112.63 円 / m³、農業集落排水 106.08 円 / m³で、県内他市の公共下水道の平均 167.25 円 / m³と比較して非常に安価です。その一方、実際に要する汚水処理原価は公共下水道 249.04 円 / m³、農業集落排水 440.13 円 / m³と高く、収支の均衡が全くとれていません。この大幅な赤字の補填と、建設工事の借入金の返済に毎年約 12 億円を一般会計から繰り入れています。

国は公営事業に対し、安価な使用料に対する大幅な赤字補填の是正を勧告しており、放置した場合、国からの建設補助金(年間5千万円~1億円)がなくなる可能性があります。したがって、下水道使用料金の見直しを計画する必要に迫られています。

2 支え合いで守る日常

2-1【ヤングケアラーの調査】

近年、通学や仕事のかたわら、障がいや病気のある親や祖父母、年下の兄弟などの介護や世話をしている18歳未満の子ども(ヤングケアラー)が社会問題となっています。しかし、その実態を把握するのが難しく、具体的な支援に結びついていないのが現状です。

令和4年度から3年間を集中取組期間として、中高生を対象とした実態調査を実施するとともに、職員がヤングケアラーについて学ぶための研修や社会的な認知度を上げる啓発活動に努め、子どもたちの健やかな日常を守ります。

2-2【暮らしの保健室】

誰に相談したらいいかわからない暮らしのちょっとした不安や健康、介護のことなどを気軽に立ち寄り、相談できる場所、それが「暮らしの保健室」です。理学療法士や作業療法士などが専門的な立場で寄り添い、相談を受けています。

既に開設している、いなべ保健室(旧員弁中保育園)、ふじわら保健室(社協

旧藤原支所)、ほくせい保健室(旧阿下喜幼稚園)に加え、令和4年度は三岐鉄道大安駅の旧喫茶室を改装し、だいな保健室を開設します。新たに看護師もスタッフに加わり、暮らしの保健室が市民の日常の支えとなることを期待します。

2-3【ひきこもり支援】

昨年開設した、「いなべ市ひきこもり支援センター 瑠璃庵」では、児童から高齢者まで全ての世代に寄り添い、自宅から社会への一歩を踏み出せる支援を行っています。また、相談だけでなく一人でのんびり過ごすことができる居場所も用意し、時間をかけて社会への入口を一緒に探します。

2-4【成年後見制度の利用促進】

知的障がいや認知症などで財産管理や日常生活に支障がある方を法的に支援する成年後見制度の利用の促進が求められています。

そこで、いなべ市社会福祉協議会に「いなべ市成年後見支援センター」を設置するとともに、公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポートと連携し、体制の整備と利用促進を図ります。

また、情報誌 Link やふれあいサロ

ンなどの機会を通じて制度の理解と啓発を行い、誰もが自分の権利や財産が守られ、安心して暮らせる日常を目指します。

2-5【障がい者のグループホーム】

保護者からの要望が強い障がい者のグループホーム。旧三里保育園の跡地に定員10人のグループホーム(バンブーハウス)が完成し、令和4年4月に開所します。また、オレンジ工房あげきの保護者からも要望が強く、財源や場所も含め検討を始めます。

2-6【被保護者の健康管理】

生活保護受給世帯の約8割は何らかの疾病で医療機関を受診しており、適切な食事や運動の習慣の確立が求められています。医療と生活の両面から健康管理に対する支援を行い、社会参加を含めた生活習慣の改善に取り組みます。

2-7【障がい者アートの発掘】

旧阿下喜小学校の桐林館では音声をコミュニケーションの術としない、筆談やジェスチャー、手話で話す、音のない憩いの空間「筆談カフェ」が営まれています。主幹する地域おこし協力隊員を支援して障がい者の芸術的才能を

発掘し、その作品(アール・ブリュット)の展示会の開催や、ふるさと納税の返礼品としてネットオークションへの道を目指します。

2-8【有償ボランティアの支援】

「ハートキャッチいなべ」は日常生活において家事などの手助けが必要な人(利用会員)と手助けができる人(提供会員)を結び、非営利で助け合う有償のボランティアの活動を行っています。このような有償ボランティア活動を支援し、市民の助け合いの輪を広げます。

2-9【みんなで支える公共交通】

コロナ禍は公共交通の経営に大きな影響を及ぼしています。料金が無料で全額公費の福祉バスは別として、三岐鉄道は大幅な減収に苦しんでいます。特に、北勢線は赤字のほとんどを沿線の2市1町で補填することで運行を依頼していることから、令和4年度からの3年間で総額10.5億円、いなべ市の負担は3.5億円で運行の継続が合意されました。いなべ市はワクチンの集団接種でも会場までの高齢者の移動に観光バスを活用することで間接的にも公共交通を支援します。

3 学びで創る未来

3-1【夢・未来プロジェクト2030】

2030年のゴールを目指し、世界で展開されている「SDGs」。その目標である「ウェルビーイング(Well-being): 多様な個人と社会全体の幸せ」を実現していくため、一人一人に社会の構成員・当事者として責任ある行動がとれる力が求められています。いなべ市では外部講師による「社会で自分を活かせる教育」として、日本航空ふるさと応援隊による「人としてのたたずまい講座」や「キャリア教育」、株式会社プロジェクトアドベンチャー・ジャパンによる「冒険体験学習」を実施します。

この「冒険体験学習」の中で子どもたちは未知のアドベンチャー(冒険)に一步踏み出し、自分の心と向き合い、葛藤を乗り越えることで成長します。仲間と一緒に冒険に取り組むことで、自分や仲間の気持ちと向き合いながら、お互いにとって心地の良い安全で安心な場をつくることができます。体験の最後に、この冒険の中で起きたことをふりかえり、仲間や自分の日常生活へ



温水プール（イメージ図）



旧東藤原小学校



マイナンバーカード申請コーナー



保育士と子どもたちの関わり



Nordisk Hygge Circles UGAKEI（3月14日（月）撮影）

の活かし方を考え、自らの学びにつなげます。この冒険体験を通して未知の世界に挑戦する勇気と仲間同士の連帯感の醸成を図ります。

3-2 【温水プールの建設】

地球の温暖化は夏場の気温を上昇させ、小学校の屋外プールの使用を制限し、小学校の十分な水泳授業の実施を困難にしています。そこで、老朽化した大安老人福祉センターを解体し、その跡地に屋内の温水プールを建設することで小学校の水泳授業の確保を計画します。

令和4年度から2カ年掛けて建設し、令和6年度の運用開始を目指します。完成後は小学生の授業を優先した上で、一般のスイミングスクールとしても活用し、子どもたちの「泳げる自信」と市民の健康増進を図ります。

3-3 【旧校舎の活用】

郷土資料館（旧大安町役場庁舎）は、建物の老朽化が著しいため、旧中里小学校の校舎の一部を改修し、その機能を移転します。現在、旧中里小学校は地域おこし協力隊の活動拠点となっていますが、二つの事業による相乗効果を図ることで、施設の活用の効率化と

地域の活性化を目指します。

また、旧東藤原小学校の校舎、体育館などの建築物を学校法人特別支援学校聖母の家学園に譲渡し、特別支援学校として再出発します。

聖母の家学園は、小学部6年間、中学部3年間、高等部本科3年間と高等部専科4年間の教育課程を編成しています。特に高等部専科4年の設置校は県内には他になく、全国的にも注目を集めている学校です。地域の皆さまとの交流や支援を得ながら、防災や地域コミュニティの新たな拠点になればと考えます。

3-4 【学校施設の充実】

三里小学校は駐車場が狭く、グラウンド南側の土地を、地権者の協力を得て、令和4年度に駐車場の拡張工事を行います。員弁中学校ではエレベーターを設置し、バリアフリー化を図ります。阿下喜小学校では校舎の長寿命化の調査設計を行い、令和5年度の改修工事を計画します。さらに、学校の照明器具のLED化を順次進めており、令和4年度は石樽小学校と北勢中学校で実施します。

4 デジタル技術を活かす未来

4-1 【自治体情報システムの共通化】

現在、基礎自治体である市町村は国の法律で規定された多くの事務を行っています。しかし、全国を統一したシステムはなく、個々の市町村が別々のシステムで運用しています。この非効率を是正するため、国は自治体情報システムの共通化を計画し、令和7年度末を目標に戸籍や保険、税金など基幹的な20業務のシステムの共通化とガバメントクラウドへの移行を進めています。新たなシステムの構築には、国、県をはじめ、各担当部署の協力が欠かせません。全庁的な推進体制を整え、電算システムの円滑な移行に備えます。

4-2 【マイナンバーカードの普及】

国は行政のデジタル化、特にマイナンバーカードの普及を急いでおり、新たにマイナンバーカードを作成した人に5,000ポイント、マイナンバーカードを健康保険証として登録すると7,500ポイント、公金の受取用の銀行口座を登録すると7,500ポイント、最大2万円分のマイナポイントを受

け取れる制度も創設しました。このような国の普及促進制度も活用しながら、さらなるマイナンバーカードの普及を進めます。

4-3 【行政手続きのオンライン化】

昨年、国が運営するオンラインサービス（マイナポータル）に総合行政ネットワーク（LGWAN）との接続機能が実装されたことで、全ての地方公共団体がLGWAN-ASPサービスを個別に調達することなく、オンライン申請を受け付けることが可能となりました。さらに、国は子育てや介護支援など主要な35手続の標準様式や申請フォームのひな形をマイナポータルに順次プリセットしています。

いなべ市はこのサービスを受けるための申請管理システムを構築し、行政手続きのオンライン化を進めます。

4-4 【ICT保育の導入】

保育園では保育士が子どもたち一人一人と向き合い、丁寧に関わることが大切です。しかし、現実には園児の登降園の管理や毎日の保育日誌の記録をはじめ、睡眠チェックや指導計画の作成など、さまざまな事務作業を保育の隙間に時間を作ってこなしています。こ

れらの膨大な事務作業を、ICTシステムを導入して効率化を図り、保育士の負担軽減を進め、子どもと関わる時間の確保に努めます。

4-5 【健康ポイント】

健康を保つには日頃の運動習慣や栄養管理が欠かせません。健康に無関心な人への取り組みとして各地で始まっているのがスマートフォンやICカードを活用した「健康ポイント」です。デジタル技術を活用することにより、1日の歩数や健康診断、健康教室の参加などを記録してポイント化し、貯まったポイントでさまざまな商品やサービスと交換できる制度です。健康ポイントの制度設計にあたり、将来は介護や子育て、環境や防災のボランティア・ポイント（地域通貨）としても活用できるシステムの導入を目指します。

5 山辺を活かす未来

5-1 【宇賀溪キャンプ場の再生】

昭和40年代、宇賀溪は登山客にあふれ、活況を呈していました。しかし、各地に大規模なレジャー施設ができ、レジャーが多様化することでキャンプ場の維持が難しくなってきました。

今回、世界的なアウトドアメーカーの株式会社ノルディスクジャパンと提携し、国の補助金も活用できたことで、斬新なデザインのキャンプ場「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」として再生します。

北欧では自然の中で家族や友人と共にホッと癒される心地よい過ごし方や暮らし方（デンマークではHyggeヒュッゲ）が好まれています。いなべ市から心地よい「山辺の暮らし方」を提案できればと考えています。

5-2 【野遊びSDGs】

野遊びSDGsは「2050年カーボンニュートラル」を実現する社会に向けて、「野遊び」による人間性の回復とライフスタイルの変容を促すプロジェクトです。この「野遊びSDGs」の拠点として多くの候補地の中から全国で3カ所が選ばれ、いなべ市は秋田県大館市と北海道芽室町と共に一般社団法人ノアソビSDGs協議会の一員となり、計画を進めています。この事業の財源として、計画作成経費の100%、施設整備費の70～80%は国からの地方創生推進交付金が当てられ、5年間で16億円の事業費を見込んでいます。



梅林公園



卒業記念の「箸」贈呈



にぎわいの森



自歩道



ゾーン 30

5-3 【梅林公園の改革】

農業公園は3つの目標、農業の振興、高齢者の就労、福祉の増進の基に設立され、運営されてきました。特に、梅の花は見事に咲き誇り、藤原岳の残雪の白と麓の森の緑が淡いピンクの花の借景となり、多くのカメラマンを魅了しています。この素晴らしい景観を残しつつ、主に駐車場を活用して「野遊びSDGs」の活動拠点となる大規模なキャンプ場に改装し、梅の咲く早春だけではなく、オールシーズン活用できる施設への改革を提案します。

5-4 【森林の経営管理委託】

森林は国土の保全や水源のかん養、木材の生産のための大切な資産であるにもかかわらず、森林の大部分は放置され、適切な経営管理が行われていません。国は森林所有者に適切な経営管理を義務付け、市町村が仲介役となり、意欲と能力のある林業経営者への委託を制度化しました。

この財源として森林環境税が創設され、令和6年度から1人年額千円を徴収し、森林整備の財源に充てられます。税の徴収に先立ち、市町村へ交付される森林環境譲与税を財源として、

いなべ市は令和4年度、立田地区において森林所有者の意向調査や集積計画を作成し、林業経営者に経営管理を委託します。

5-5 【みえ森と緑の県民税の活用】

国の森林環境税とは別に、三重県では「みえ森と緑の県民税」として1人年額千円の徴収が平成26年度から始められています。この財源を活用して、市内中学校の卒業生に間伐材を利用した卒業記念の「箸」を贈呈しています。また、放置森林や竹林の伐採を実施する自治会に高所作業車やチェーンソー、粉碎機を無償で貸し出す事業にも活用し、景観の保全や災害の防止に役立っています。

5-6 【グリーンクリエイティブいなべ(GCI)の推進】

地域活性化のかじ取り役として、観光地域づくり法人(DMO)の設置が求められており、そこで誕生したのが一般社団法人グリーンクリエイティブいなべ(GCI)です。「にぎわいの森」を拠点に、いなべの魅力あるモノ・コト・トキを創造し、オシャレでカジュアルな山辺の暮らしを広く発信します。

5-7 【グリーンインフラ計画】

国は自然環境と共生し、ハードとソフトを兼ね備えた社会資本「グリーンインフラ」の整備を推進しています。

一方、いなべ市の「にぎわいの森」とそこを拠点に展開しているグリーンクリエイティブいなべ(GCI)事業は「グリーンインフラ」を先取りした事業であることから、国の補助採択がおりました。令和4年度は国の支援を基に自然環境(グリーン)と共生する、新たな空間(インフラ)を計画します。

5-8 【脱炭素先行地域への挑戦】

国は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする脱炭素社会「2050年カーボンニュートラル」の実現を目指すことを宣言しました。いなべ市は国が募集する脱炭素先行地域(100カ所)に応募し、脱炭素社会の実現に積極的に取り組みます。

6 社会資本が生み出す日常と未来

6-1 【インターチェンジへのアクセス道路の整備】

高速道路の建設と並行して、インターチェンジへのアクセス道路の整備

を進め、地元の皆さまや企業の利便性の向上を図ります。さらに、市外から人や投資を呼び込み、観光など新たな産業の育成にも努めます。

特に、三笠橋周辺の渋滞が顕著となり、国道421号バイパス(大安ICアクセス道路)の完成が待たれます。いなべ総合学園高校の南隣の(仮称)いなべ大橋の工事も進み、令和4年度中に西方上笠田線までの完成、その後、国道421号への延長を予定しており、北金井と大泉新田の沿線の皆さまには家屋や貴重な土地の提供などのご協力をお願いします。

また、大安ICと青川峡キャンプパークとを結ぶ丹生川久下2区119号線(青川右岸道路)の改良工事も国の交付金(55%)を活用して延長し、令和5年度中に下青川橋までの完成を目指します。

6-2 【自歩道の整備】

いなべ総合学園高校の通学路である西方上笠田線の高校より東側の自転車道・歩行者道(自歩道)の整備を国からの交付金(50%)を活用して進めてお

り、令和8年度の完成を目標に、西方地区の測量と橋の設計を実施します。

また、笠田新田中央線(国道421号~旧員弁高校)は、国の交付金(55%)を活用して楚原第4号踏切の拡幅工事を引き続き行い、防災拠点でもある員弁御園グラウンド(旧員弁高校)への進入路の拡幅を進めます。

6-3 【交通安全と市道ゾーン30】

いなべ警察署からの要望が強い交通安全対策として、幅員の狭い生活道路における歩行者の安全確保を目的に、自動車の速度規制(最高速度30km/h)と路肩整備などの安全対策を組み合わせた国の交付金(55%)事業(ゾーン30)に取り組みます。令和4年度は員弁西小学校周辺の楚原北勢線の路肩の整備を始め、令和5年度の完成を目指します。

6-4 【道路と交通安全施設の修繕】

自治会からの要望で金額的に最も多いのが道路と交通安全施設の修繕です。令和4年度の道路修繕は劣化の診断結果に基づき、6路線の舗装と白色の中央線や側線の引き直しを実施します。

また、警察署所管の横断歩道や「止まれ」の表示、追い越し禁止の黄色い規制線の引き直しも改善を要請します。

6-5 【橋の安全】

いなべ市が管理する橋りょうの中で、修繕が必要とされた橋りょうは42橋あります。令和4年度も国の交付金(55%)を活用して3橋の測量設計と2橋の修繕を実施し、橋りょうの安全に努めます。

6-6 【河川の安全】

市内の河川の大部分は県管理の河川ですが、上流部には市が管理する準用河川があります。豪雨災害に備え、令和4年度は6河川の護岸整備を実施し、河川の安全を図ります。

6-7 【ため池の安全】

農業用ため池の決壊は浸水想定区域に甚大な被害をもたらすことから、国の農村地域防災減災事業(補助率100%)を活用し、北勢町麓村の麓奥溜の改修事業計画を策定します。また、市内5つのため池の耐震調査を実施し、具体的な改修事業につなげます。

令和4年度 当初予算

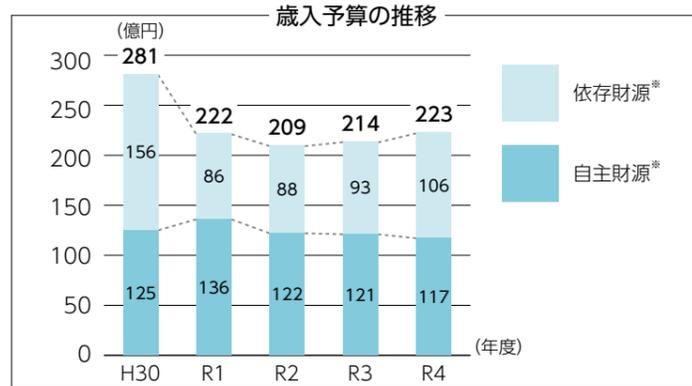
令和4年度一般会計当初予算の総額は223億円です。新型コロナウイルス感染症対策を最優先に、国からの防災対策や地方創生、外部人材の派遣など、さまざまな補助事業を有効に活用し、健全財政を維持しつつ、市民の日常の安心と未来に希望の持てる予算としました。

当初予算は1年間(一会計年度)に入ってくる収入「自主財源(市税など)」と「依存財源(国から受ける地方交付税や市債(借金)など)」を見積ったうえで、行政上必要な支出の金額をバランスよく計画することが大切です。詳細情報はホームページで確認してください。
※金額は表示単位未満四捨五入のため合計が合わない場合があります。

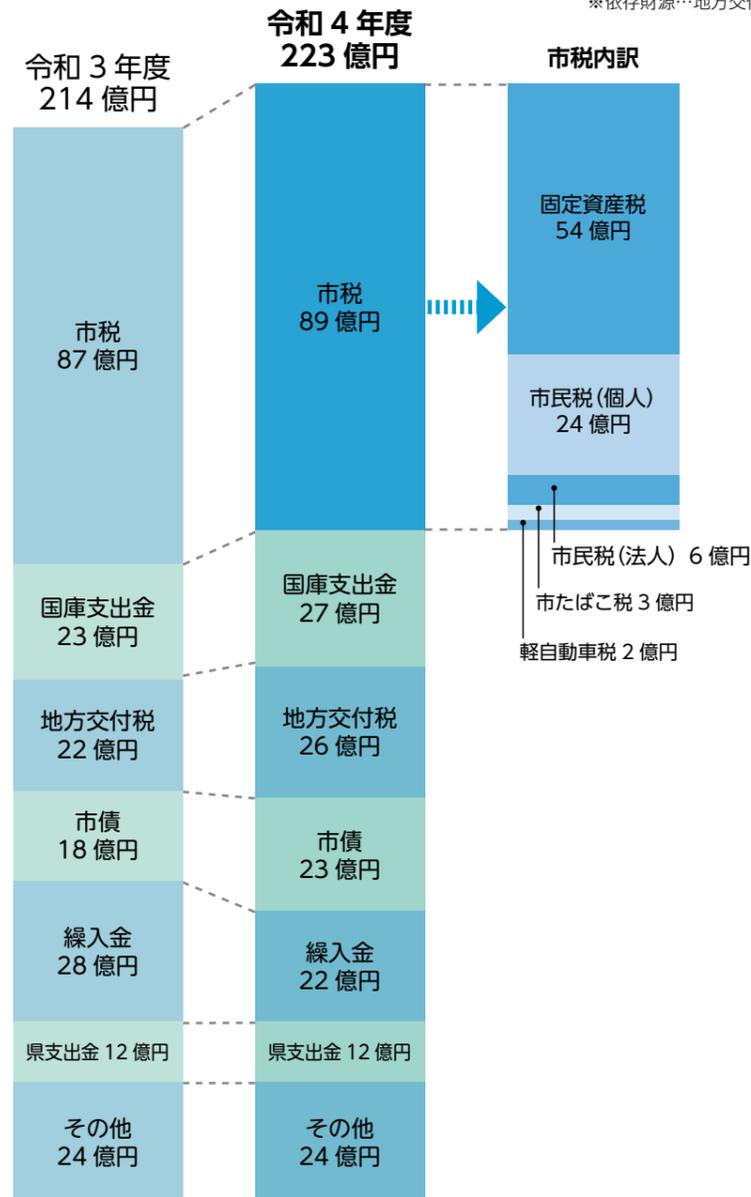
☎ 財政課 ☎ 86-7742



歳入 223 億円



※自主財源…市民税、固定資産税など自主的に収入できる財源
※依存財源…地方交付税、市債、国庫・県支出金など国や県から配分される財源



市税(市民の皆さんから)

89億円(前年度比2億円増)を計上しました。固定資産税は企業の設備投資の減を見込み1億円の減としました。市民税は企業の業績回復を見込んで3億円の増としました。

国庫支出金(国からの補助金など)

27億円(前年度比4億円増)を計上しました。防災・安全交付金、新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金や重層的支援体制整備事業交付金などによります。

地方交付税(国からの配分)

26億円(前年度比4億円増)を計上しました。前年度の収支減により財源不足分が増加するためです。

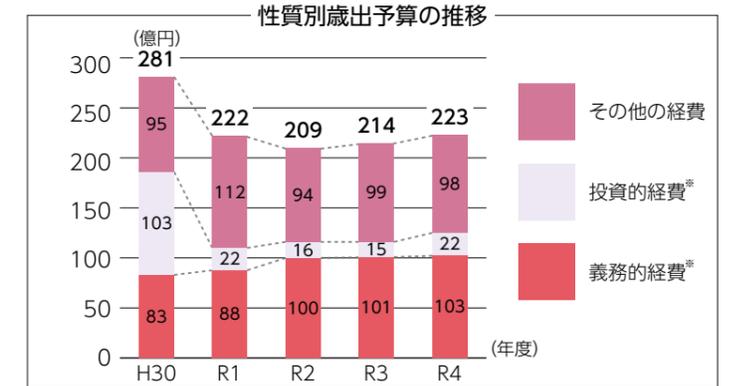
市債(借金)

23億円(前年度比5億円増)を計上しました。インフラ施設などの整備事業の財源として借り入れます。

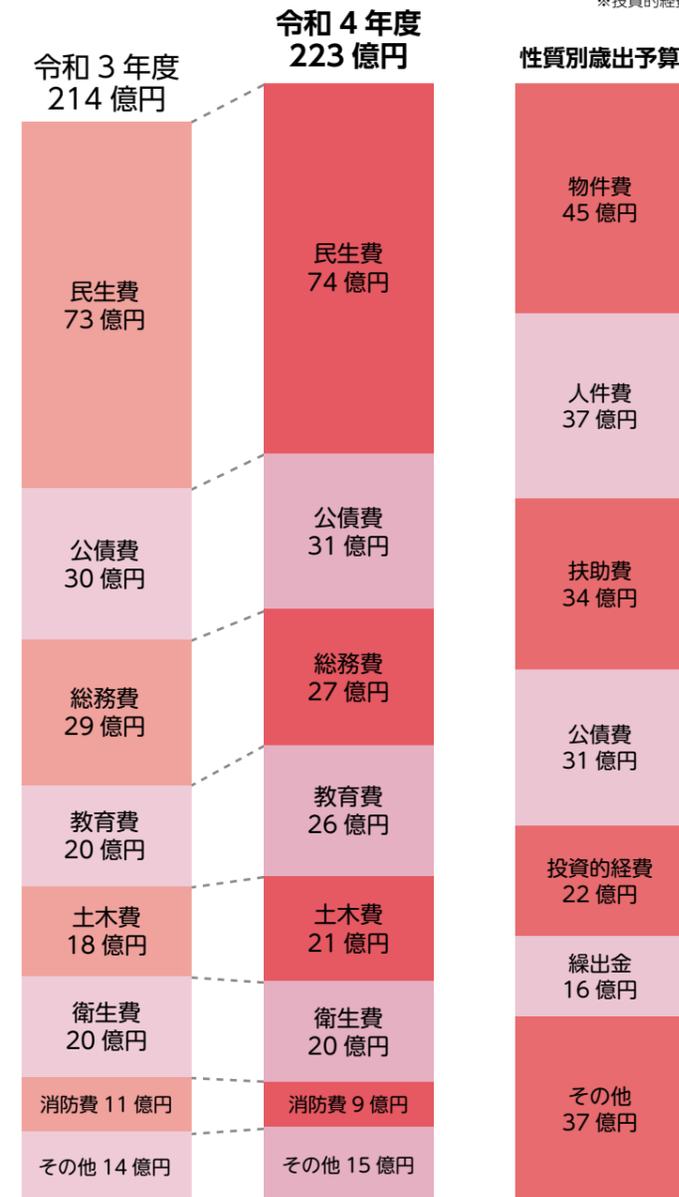
繰入金(貯金や他会計から)

22億円(前年度比6億円減)を計上しました。合併特例債などの借入償還に対応するため、基金(貯金)から一般会計へ繰り入れます。

歳出 223 億円



※義務的経費…支出が義務付けられ任意に削減できない経費。人件費、扶助費、公債費の3つ
※投資的経費…支出の効果が資本形成に向けられ、施設など将来に残るものに支出される経費



民生費(福祉に)

74億円(前年度比1億円増)を計上しました。保育所の運営や福祉施策の充実を図ります。

公債費(借りたお金の返済に)

31億円(前年度比1億円増)を計上しました。合併特例債などで借り入れたお金の償還を行います。

総務費(税務・戸籍などに)

27億円(前年度比2億円減)を計上しました。市役所のデジタル化や三岐鉄道北勢線の支援を実施します。

教育費(学校教育やスポーツ振興などに)

26億円(前年度比6億円増)を計上しました。温水プールの建設などを進めます。

土木費(道路や公園などに)

21億円(前年度比3億円増)を計上しました。東海環状自動車道のインターチェンジへのアクセス道路の整備や通学路の歩道整備などを進めます。

衛生費(健康増進やごみ処理などに)

20億円(前年度比増減なし)を計上しました。新型コロナウイルスワクチン接種や粗大ごみ場の整備などを進めます。

消防費(災害対策などに)

9億円(前年度比2億円減)を計上しました。消防車両の購入、防災対策の充実などを進めます。



いなべ市農業公園梅林公園

子どもたちの成長を応援

神戸製鋼所から寄附

大安町に事業所を構える(株)神戸製鋼所から障がい児支援の活用を目的に寄附金を受けました。同社は、平成18年度から、子育て支援センターのおもちゃ購入費の寄附を続けています。今年は支援の幅を広げたいという思いから、発達支援に係る道具の購入のために寄附金をいただきました。(株)神戸製鋼所の高倉さんは、「未来を担う子どもたちのために活用してください」と話していました。



1. 寄附金で購入した道具。子どもの認知運動能力が高まるよう、保健センター以外に、市内保育園でも活用する
2. 高倉さん(左)から寄附金を受け取る

市内小中学校で初めて

SDGs推進パートナー

藤原中学校では、給食の残食ゼロの取り組みや、着られなくなった服を難民へ届ける活動などを行っています。その功績から、市は藤原中学校をSDGs推進パートナーに認定しました。認定式で生徒会の藤井拓海さんは、「みんながSDGsを知って、藤原町から世界へ広まっていけば、もっと良い環境になっていくと思う」と話しました。藤原中学校の活動は、市ホームページでも紹介しています。



認定証を手にする生徒会役員の皆さん。藤原中学校では「誰一人取り残さない、質の高い教育をみんなに」「地域を愛し、住み続けられるまちづくり」をテーマとしてSDGsに取り組んでいます。

2年ぶり 16回目の出場

四日市ボーイズ全国へ

3月11日(金)、「四日市ボーイズ」の選手6人が、第52回日本少年野球春季全国大会への出場を市長に報告しました。県支部予選では、仲間同士で声を掛け合って集中力を高め、3試合全て完封勝利で優勝。宇野倅生さんは、全国大会出場を前に「チームの持ち前の団結力を生かして、勝ち上がっていきたい」と決意を新たにしていました。



四日市ボーイズは、四日市市に活動拠点を置く硬式野球チーム。日本少年野球春季全国大会への出場16回は、参加42チーム中最多。選手左から、岩花蒼空(大安中2年)、一木燭斗(北勢中2年)、河瀬聡良(員弁中2年)、宇野倅生、津山陽翔、川瀬琥汰朗(北勢中2年) ※敬称略

地域の交通安全に尽力

交通栄誉章(緑十字金章) 受賞

多年にわたり交通安全活動に尽力した人に贈られる、交通栄誉章(緑十字金章)を、北勢町の寺西加代子さんが受賞されました。

寺西さんは、平成11年のいなべ地区交通安全協会の女性部発足から部会長を、平成27年からは同協会の副会長を務めるなど、長年にわたる献身的な活動が認められました。この受賞には、家族の支えも不可欠なことから、夫の伸之さんにも感謝状が贈呈されました。



(左から)寺西加代子さん、伸之さん

丹生川保育園

イチゴ、あま〜い!

2月24日(木)に、丹生川保育園の園児43人が、園近くにある「いちご園ニコニコファーム」でいちご狩りをしました。これは、季節を感じる体験で楽しい思い出を作ってもらいたいと、昨年に続き行われました。イチゴ農家の新山英洋さんから収穫方法を教わった園児たちは、手を消毒してから貸し切りのハウスの中でいちご狩りを楽しみました。

新山さんは「コロナでお出かけが制限されていると思う。少しでも地域の子どもたちに喜んでもらえれば」と話しました。今年は、積雪の影響で例年より旬の時期が遅れた分、時間をかけて熟しているので、甘くておいしいイチゴになったそうです。



1,2. ぱくっ!思わず笑顔 3. 広いハウスで間隔をあけて

手作りのひな人形を飾って



ひなまつり会

3月3日(木)、三里保育園で、ひなまつり会がありました。園児たちは、ひなまつりにまつわるクイズに挑戦。おひなさまに飾る花の種類の問題では、答えを考えている時に「ひなまつりの歌にあったよ!」と声が上がると、「うれしいひなまつり」を歌い始め「答えはももの花!」と答え合わせする姿も。

先生たちは、ひなあられやしし餅の由来を話し、「みんなが元気に育つ願いが込められているんだよ」と伝えていました。

この日の給食は特別メニューで、園児たちは、ちらしずしやひなあられに大喜び。ひなまつりを楽しみました。

1. クイズの答えを真剣に考える園児たち 2. 「やったー!」クイズに正解!



ピックアップのコーナー PICK UP!

『ピックアップ』はたくさんの情報の中から特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせするコーナーです。

令和4年度 税 / 料金の納期限

口座振替の人は振替口座へ納付額を準備してください。口座振替日に預金不足などで振替ができなかった場合は、口座【再】振替日に「再振替」を行います。

【全期】で口座振替を登録している人へ

①再振替もできない場合…「1期」分のみ納付書（振替不能通知）で納付をお願いします。「2期」、「3期」、「4期」をそれぞれの納期限（口座振替日）に従い、届け出口座から振替／再振替を行います。

②年度途中の課税、税額変更（増額）の場合…変更後のそれぞれの期別の納期限（口座振替日）で振替／再振替を行います。ただし、金融機関への振替依頼事務の関係で間に合わない場合があります。その場合は通知書同封の納付書で納付をお願いします。なお、「随時」分については振替できません。

- 納税課 ☎ 86-7793
- 水道お客様センター ☎ 72-3516
- 保険年金課 ☎ 86-7811
- 介護保険課 ☎ 86-7820

納期	納期限 (口座振替日)	口座 【再】振替日	納税課			いなべ市 水道お客様 センター	保険年金課		介護保険課
			固定資産税	軽自動車税	市・県民税		国民健康 保険税	後期高齢者 医療保険料	
4月	5月 2日(月)	5月23日(月)	第1期/全期						第1期
5月	5月31日(火)	6月16日(木)		全期		4・5月分			
6月	6月30日(木)	7月19日(火)			第1期/全期				第2期
7月	8月 1日(月)	8月18日(木)	第2期			6・7月分	第1期	第1期	
8月	8月31日(水)	9月16日(金)			第2期		第2期	第2期	第3期
9月	9月30日(金)	10月19日(水)				8・9月分	第3期	第3期	
10月	10月31日(月)	11月17日(木)			第3期		第4期	第4期	第4期
11月	11月30日(水)	12月16日(金)				10・11月分	第5期	第5期	
12月	12月26日(月)	1月16日(月)	第3期				第6期	第6期	第5期
令和5年(2023年)									
1月	1月31日(火)	2月16日(木)			第4期	12・1月分	第7期	第7期	
2月	2月28日(火)	3月16日(木)	第4期				第8期	第8期	第6期
3月	3月27日(月)	4月12日(水)				2・3月分			
	3月31日(金)	4月18日(火)					第9期	第9期	

※後期高齢者医療保険料、介護保険料は口座【再】振替がありません。



最大 25,000 円分！ 第2弾いなべ市プレミアムポイント

☎ 市民課 ☎ 86-7810

1月から始まった国のマイナポイント第2弾にあわせて、4月から、いなべ市プレミアムポイント第2弾を実施します。マイナポイントの申し込みの際に、「電子マネーWAON」を決済サービスに選択した人に、チャージ金額の25%（最大5,000円分）を追加で付与します。（ポイントを受け取るには申請が必要）

ポイント最大 25,000 円分

- マイナポイント第2弾(国が実施)
マイナンバーカードの新規取得 ⇒ 最大 5,000 円分
- 健康保険証としての利用申し込み ⇒ 7,500 円分
- 公金受取口座の登録 ⇒ 7,500 円分
- +
- いなべ市プレミアムポイント第2弾(市が実施)
市民課へ申請 ⇒ 最大 5,000 円分

- 受付場所 市役所プレミアムポイント申請ブース（行政棟1階）
- 受付時間 平日 9:00 ~ 16:30
- 持ち物
 - ・マイナンバーカード(数字4桁の暗証番号が必要)
 - ・WAONカード
- ※代理人が手続きする場合は、【代理人の本人確認書類】と【委任状】が必要です。
- ※15歳未満の子の場合は、【親権者の本人確認書類】が必要です。親権者が代理で手続きできます。(委任状は不要)
- 注意事項
 - ・いなべ市プレミアムポイント第1弾(令和2年8月~令和3年9月に実施)に、申し込み済みの人は対象外です。
 - ・既にいなべ市プレミアムポイントの申し込みで使用しているWAONカードは使用できません。(いなべ市プレミアムポイント第1弾を含む)

1世帯あたり10万円 住民税非課税世帯等への臨時特別給付金

- 支給額 1世帯あたり10万円
- 支給対象者
 - ①住民税非課税世帯
世帯全員の令和3年度住民税均等割が非課税の世帯
 - ②家計急変世帯
令和3年1月以降の収入が新型コロナウイルスの影響で減少し、世帯全員が住民税非課税相当の収入となった世帯
- 支給時期
市が確認書または申請書を受理した日から約1カ月後（申請状況や内容の不備によって支給が遅れる場合があります）
※支給は原則として、口座振込です。振り込み詐欺などの不審な電話や郵便があった場合は、市やいなべ警察署、警察相談専用電話（#9110）へ連絡してください。

【①住民税非課税世帯】

▶ 3月上旬に届いた確認書を返送してください
返送期限 5月31日(火) (当日消印有効)

- ・内容を確認後、必要事項を記入して、同封の返信用封筒で返送してください。
- ・一部申請が必要な場合があります。
- ・確認書は、令和3年12月10日(金)時点で住民登録のある市区町村から届きます。

☎ 申込先 臨時特別給付金室 ☎ 41-3099

【②家計急変世帯】

▶ 申請書を提出してください
申請期限 9月30日(金) (当日消印有効)



市ホームページ▶

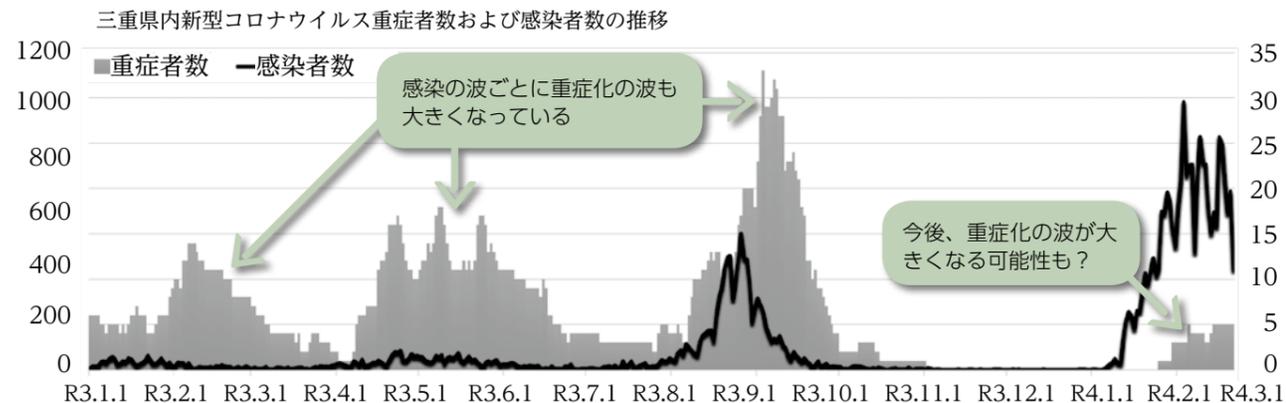
- ・申請時点で住民登録のある市区町村へ申請してください。
- ・申請書は、社会福祉課窓口で受け取るか、市ホームページから印刷してください。必要事項を記入の上、収入額が確認できる書類などと一緒に、申込先へ直接または郵送で提出してください。

☎ 申込先 社会福祉課 ☎ 86-7816
(☎ 511-0498 北勢町阿下喜 31)

ウィズコロナの生活を考えよう

重症化予防の生活習慣を送ろう！

☎ 健康推進課 ☎ 86-7824



新型コロナウイルス感染症は、第1波から第6波までだんだんと重症者数の波が大きくなってきています。現在の重症者数は、第5波に比べて低いものの、今後状況が変化し、大きくなる可能性は否定できません。重症化しやすいとされるハイリスクな人は、普段からの疾病管理や基本的な健康づくりが大切です。今一度、感染症に負けない健康な生活習慣づくりを心がけましょう。

●健康な生活習慣とは

①栄養バランスの取れた食事

主食、主菜、副菜がそろっている。

②定期的な運動

1日8000歩以上歩く、汗をかく運動を週2回以上する。

③質の良い7時間程度の睡眠

日付が変わるまでに就寝する。

▶この3本柱を崩さないことが大切です。まずは、健康な生活習慣の土台を作りましょう。

このような人は重症になりやすい！

令和5年から名称が変わります
いなべ市二十歳のつどい

4月の民法改正により成人の年齢が引き下げられたことに伴い、来年から成人式の名称を変更して開催します。

●内容 二十歳の記念式典

●開催日 令和5年1月7日(土)

●場所・時間

【大安会場】大安公民館	10:00 (9:30 受け付け)
【員弁会場】員弁コミュニティプラザ	10:30 (10:00 受け付け)
【北勢会場】北勢市民会館	11:00 (10:30 受け付け)
【藤原会場】藤原文化センター	11:30 (11:00 受け付け)



●対象者 平成14年4月2日から

平成15年4月1日までの生まれの人

●備考

案内状は、市内に住民登録をしている人に12月ごろに送付します。就学などで市外へ転出した人など、案内状を持っていない人でも自由に参加できます。

☎ 生涯学習課 ☎ 86-7846

消防関係講習の案内

※いずれも新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、中止または延期する場合があります。

- 【乙種防火管理講習】 6月1日(水) 9:30～16:00
 【甲種防火管理新規講習(全2回)】 6月1日(水)、2日(木) 9:30～16:00
 ※乙種、甲種併催
 【防災管理新規講習】 6月3日(金) 9:30～15:30
- 対象者 桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町に在住または在勤の人
 - 場所 くわなメディアライヴ1階多目的ホール(桑名市中央町3-79)
 - 定員 乙種・甲種合計60人 防災60人 ※全て先着順
 - 受講料 乙種・防災3,000円、甲種4,000円(それぞれテキスト代を含む)
 - 申込期間 4月11日(月)～22日(金)

【普通救命講習I】 6月6日(月)、7月4日(月)、10月3日(月)、
11月7日(月)、12月5日(月)、2月6日(月)

【応急手当WEB講習】 8月1日(月)、2月6日(月)

【上級救命講習】 8月29日(月)

【応急手当普及員講習・普及員再講習】

<第1回>

[普及員講習] 7月30日(土)、31日(日)、8月1日(月)の3日間

[普及員再講習] 8月22日(月)、24日(水)、26日(金)、28日(日)

<第2回>

[普及員講習] 令和5年3月3日(金)、4日(土)、5日(日)の3日間

[普及員再講習] 令和5年3月13日(月)、15日(水)、17日(金)、19日(日)

●場所 桑名市消防署西分署2階会議室(桑名市赤尾2107-2)

●定員 10人(各講習会の1週間前に締め切り)

【危険物取扱者試験】 6月11日(土)、12日(日)、18日(土)

●場所 くわなメディアライヴ、四日市市、鈴鹿市、津市など

●費用 甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円

●種類 甲種、乙種(1～6類)、丙種

●申込期限 郵送: 4月11日(月)～21日(木)

ホームページ: 4月8日(金)～18日(月) (9:00～17:00)

【予備講習会(乙種第4類)】 5月12日(木) 9:00～17:00

●対象者 桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町に在住または在勤の人

●場所 くわなメディアライヴ1階多目的ホール(桑名市中央町3-79)

●定員 60人(先着順)

●受講料(テキスト代含む)

一般: 5,500円

桑名危険物安全協会員、桑名防火協会員、高校生以下: 4,500円

●申込期間 4月11日(月)～5月6日(金)

●申込方法 桑名市ホームページから申し込みしてください。



☎ 桑名市消防本部予防課

☎ 24-5282

●申込方法

※申込方法や開催時間など、詳細は桑名市ホームページを確認してください。



☎ 桑名市防災・危機管理課

☎ 24-5297 ☎ 24-2945

●危険物取扱者試験の申込方法

最寄りの消防署(分署)で申込書を受け取り、必要事項を記入の上、(一財)消防試験研究センター三重県支部(〒514-0002 津市島崎町314)へ。または、(一財)消防試験研究センターホームページから。

●予備講習会の申込方法

桑名市消防本部、いなべ消防署、東員消防署で申込用紙を受け取り、必要事項を記入の上、同所へ。

☎ 桑名市消防本部予防課

☎ 24-5280



くらしの情報

催し

藤原岳自然科学館
屋根のない学校
5月の教室

＜藤原岳自然科学館＞

【ため池の生物を調べよう】

オタマジャクシやヤゴなど水の中で暮らす生き物を観察します。

●日時 5月15日(日)
9:30～12:00

●場所 屋根のない学校

●定員 20人(小学生以上)

●申込期限 5月8日(日)

【初夏の動植物をたずねて】

登奈井尾林道を歩いて、初夏の自然を観察します。

●日時 5月21日(土)
9:30～15:00(昼食必要)

●場所 藤原文化センター集合
登奈井尾林道(北勢町内)

●定員 40人

●申込期限 5月14日(土)

【甲虫の標本をつくろう】

甲虫を採集し、その標本づくりと保存方法を学びます。

●日時 5月28日(土)
9:30～12:00

●場所 藤原文化センター・ふるさとの森

●定員 20人(小学生以上)

●申込期限 5月21日(土)

＜共通事項＞

●対象者 どなたでも参加できます。(小学生以下は保護者の同伴が必要)

●参加費 小学生以上1人100円

●申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の名前・人数」「住所」「電話番号」

「メールアドレス」「学校名・学年」を記入して申込先へ。

※直接窓口でも受け付けます。

※定員に達している場合があるので、事前に問い合わせてください。

＜屋根のない学校の教室案内＞

【びっくり生きものアラカルト】

光る生き物をみてみよう。

●日時 5月7日(土)
9:00～11:00

【カメラやスマホで写真撮影～自然を楽しみ発見しよう～】

自然の中で季節の一枚を撮ってみよう。

●日時 5月7日(土)
13:30～16:00

【昆虫と遊ぼう】

トンボやチョウなどの虫捕りをしよう。

●日時 5月14日(土)
9:00～11:00

【植樹祭】

「みどりの日」にちなみ、教材に使う木を植え、花の種まきをしよう。

●日時 5月14日(土)
13:30～15:30

【田んぼと畑の学校】

田植えに挑戦しよう。

●日時 5月28日(土)
13:30～16:30

＜共通事項＞

●対象者 小学生(保護者の同伴が必要)

●場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」の隣)

●申込方法 はがきまたはFAXで「教室名」「参加者全員の名前」「学校名・学年」「住所」「電話番号」を記入して申込先へ。

☎ 申込先 藤原岳自然科学館 / 屋根のない学校(〒511-0511 藤原町市場493-1 藤原文化センター内)

☎ 46-8488 ☎ 46-4312

第20回 アビリンピックみえ (無料)

障がい者が日ごろ培った技能を互いに競い合い、職業能力の向上を図ります。また、企業や一般の人々の障がい者に対する理解と認識を深め、

雇用の促進を目的として開催します。

●日時 6月25日(土)
9:30～12:30

●場所 ポリテクセンター三重(四日市市西日野町4691)

●競技種目 パソコン文書作成、パソコン表計算、電子機器組立、喫茶サービス、ビルクリーニング、製品パッキング、オフィスアシスタント

●申込期限 5月13日(金)

※詳細はホームページで確認してください。



☎ 申込先(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構三重支部

☎ 059-213-9255

いなべ オートテスト2022

自動車教習所の仮免許試験のようなコースで、運転技術の正確さを競うイベントです。

※詳細はホームページで確認してください。



※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって中止する場合があります。

●日時 4月29日(祝・金)
9:00～15:00

●場所 大安公民館西側駐車場

●募集台数 75台

●対象者 普通運転免許の所持者

●参加費 5,000円(いなべ市在住者またはJAF会員は4,000円)

☎ トライアルスタッフオン! 代表 竜田健 ☎ 090-4197-6639

認知症のひとと家族の 「おれん家」カフェ

「明るく、頭を使って、あきらめない」をモットーとした、認知症予防レクリエーションを行います。

●日時 4月17日(日)
10:00～12:00

(受け付け9:30～)

●場所 えんむすび(藤原町本郷836)
●参加費 300円(カフェ代、傷害保険代)

●申込期限 4月12日(火)

☎ 申込先 NPO 法人快生教学会

☎ 37-7062 ☎ 37-5088

企業向け 学卒求人説明会(無料)

高等学校卒業予定者(令和5年3月卒業予定)の雇用を希望している企業向けに、ハローワーク桑名が説明会を開催します。

●日時 5月19日(木)
13:30～15:30

●場所 北勢市民会館さくらホール

●対象者 高等学校卒業予定者(令和5年3月卒業予定)の雇用を考えている企業の採用関係者

●申込期限 4月25日(月)

☎ ハローワーク桑名

☎ 0594-22-5141

相談

歯のこと
何でも電話相談(無料)

【ヨイハデー特別企画】

日頃から気になっている「歯に関する悩み」を歯科医師が直接回答します。気軽に電話してください。

●日時 4月17日(日)
10:00～15:00

☎ 三重県保険医協会

☎ 059-225-1071 または
059-225-8747

事業承継に悩む中小企業へ (無料・秘密厳守)

「事業承継の進め方がわからない」「後継者がいない」「経営者保証がネック」など、事業承継の問題を気軽に相談してください。

☎ 三重県事業承継・引継ぎ支援センター

☎ 059-253-3154

その他

ソウインコンポ
無償配布

市内で発生した「し尿や浄化槽汚泥」は、桑名広域環境管理センターで衛生的に処理されています。この処理過程で発生した余剰汚泥を脱水・乾燥させて生産している、普通肥料が「ソウインコンポ」です。

●配布日時 5月12日(木)
9:00～(雨天決行)

●配布場所 北勢庁舎北駐車場

●配布数 1人につき2袋(4kg/袋)

※先着150人

●配布条件 家庭菜園などで使用する市民(転売禁止)

※配布場所へ直接来た人に渡します。必ずマスクを着用してください。

※配布終了のお知らせは、市ホームページに掲載します。

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止する場合、市ホームページ、まいめるでお知らせします。

☎ 環境政策課 ☎ 86-7812



めがせ いなべ通

いなべ
検定入門
182

歴史でひもとく
いなべの旧16カ村 3

執筆:ふるさといなべ市の語り部の会

梅戸井村(大安町)

梅戸3郷(梅戸、南金井、門前)の旧称「梅戸」に大井田の「井」を加え、明治22年4カ村が合併して「梅戸井村」が誕生しました。梅戸と南金井は酒蔵や味噌蔵も多く、近江と桑名を結ぶ街道の中心地として商店が軒を連ね、町内はもとより近隣の町村からの買い物客で賑わい、阿下喜と並ぶ郡内二大商店街でした。昭和29年に梅戸井町になり、祝賀提灯行列が行われました。

梅戸には三ッ石(熱病を治す、雨乞い)がまつられ、台風相撲(台風の時期に行う相撲)で知られる土生神社があります。門前には天平8年(736)開基の光蓮寺、裏山には梅戸城址、境内には梅戸高実のお墓があり、近隣には八風街道の番所跡、後醍醐天皇第3皇女周徳上人の比丘尼塚(南金井)があります。

大井田には大井田城址があり、古井戸、土壘が残っています。大安庁舎の北には、文久2年(1862)のかんばつの時、この地から清水が湧くことを発見し、宇賀川の下を暗きよでくぐらせ大井田の田を潤しました。そんな先人への感謝の祭りが、現在も続く弁天祭です。



千代ヶ崎址(南金井・八幡神社境内)その昔、神社あたりまで大川(員弁川)で船着き場があり、交通の要所で大変賑わいました。

☎ ふるさといなべ市の語り部の会 伊藤忠 ☎ 090-3583-2827

マイナンバーカード 日曜窓口(完全予約制)

平日の受け取りが困難な人のために日曜窓口を開設しています。

●日時 4月24日(日)
9:00～12:00
(20分毎で予約受け付け)

●場所 市民課
●取り扱い業務
・マイナンバーカードの受け取り
・マイナンバーカード用写真の撮影
・申請手続きのサポート
・マイナポイントの予約、申し込み
・いなべ市プレミアムポイント申請

●予約方法 4月22日(金)までに電話で予約

問 市民課 T 86-7810

農業振興地域農用地区域の 変更申請(農用地除外など)の 受け付け停止について

令和4、5年度にかけて、いなべ市農業振興地域整備計画の見直しを行っています。今後、県などと協議をするため、農業振興地域内の農用地区域(農振農用地)の変更申請の受け付けを一時停止します。

●停止期間

7月21日(木)～令和6年3月31日(日)(計画見直し完了見込み)

●受け付け停止となる申請の例
・転用のために農地を農振農用地区域から除外したい。
・農振農用地区域外の農地を、国庫補助の利用のために農振農用地区域へ編入させたい。
※これらの計画がある場合は、農林課に相談してください。

問 農林課 T 86-7831

耐震補強事業費 補助金のお知らせ

市が実施している木造住宅無料耐震診断の結果を受けて耐震補強工事を行う場合、補助制度があります。耐震診断の申し込み方法は、本誌に挟み込まれている「耐震診断等実施申込書」で確認してください。

なお、戸数に限りがあります。

《木造住宅耐震補強設計費補助制度》
住宅耐震診断の結果、三重県木造住宅耐震診断マニュアルなどの総合評点が0.7未満と診断された住宅の評点を1.0以上にする工事の設計費用を補助する制度です。最高18万円まで補助されます。

《木造住宅耐震補強工事費補助制度》

住宅耐震診断の結果、三重県木造住宅耐震診断マニュアルなどの総合評点が0.7未満と診断された住宅の評点を1.0以上にする補強工事費用を補助する制度です。最高100万円まで補助されます。

耐震補強工事と併せてリフォームを行う場合には、リフォーム工事に要した費用のうち最高20万円まで補助されます。(一部対象とならないリフォーム工事もあります)

《共通事項》

業者との契約前に、問い合わせしてください。(契約後の申請は不可)

●申請期限

5月6日(金)～12月28日(水)

問 申込先 住宅課 T 86-7809

宝くじの助成金で 整備しました

宝くじの普及・広報を図ることを目的として、(一財)自治総合センターが助成事業を行っています。

【田辺自治会】

田辺農業振興センターの厨房と和室にエアコンを整備し、また大広間、和室および厨房にLED照明、大広

みんなで話そう認知症のこと

オレンジリング

認知症のこと、もっと知りたいな!

【ことちゃん】私は、小学校4年生、みんなからは「ことちゃん」って呼ばれています。この間、近所のおばあちゃんが、「よう忘れるようになったわ。認知症やろか」って言うの。元気がなくて心配。認知症って何かな?

【認知症地域支援推進員】おばあちゃんの元気がない姿は心配だね。認知症は、「いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまって、脳の動きが悪くなることで、今までみたいに生活できなくなり、誰かの助けが必要になってきた状態」を言うの。誰にでも起こりうることなの。認知症の人が安心して暮らすためには、適切な対応も大事だけれど、栄養やお口の健康、その人の財産を守ることも重要になってくるの。これから毎月、このコーナーで専門家に聴いて一緒に学んでいこうね。

新連載 問 長寿福祉課 T 86-7819

オレンジリングって何かな?



ことちゃん

オレンジリングは認知症の人の応援者のしるしだよ



認知症地域支援推進員 三浦浩実さん

間にテレビと掃除機を設置しました。

問 総務課 T 86-7745

期限内納付のお願い

《4月の納付》

○固定資産税 第1期・全期

○介護保険料 第1期

●納期限(口座振替日) 5月2日(月)

【口座振替の人へ】

○前日までに振替口座へ納付額を準備してください。

○残高不足などで口座振替日に振替ができなかった場合は、**5月23日(月)に口座<再>振替を行います。(介護保険料を除く)**

【現金納付(納付書)の人へ】

○取り扱いコンビニエンスストア、指定金融機関、各担当課窓口などで納付できます。

○スマートフォン決済アプリを利用した電子決済が可能です。納入済通知書のバーコードを読み取って

支払処理をしてください。領収証書は発行されませんので、納付状況はスマートフォン決済アプリで確認してください。対応可能なアプリはPayPay、LINE Pay(請求書支払い)、PayB(「Powered by PayB」など「PayB」表記のあるアプリを含む)です。

※納付には便利な口座振替制度を利用してください。申し込みは近くの指定金融機関などで!

問 納税課 T 86-7793

問 介護保険課 T 86-7820

令和3年度分固定資産税 審査申し出の特例

固定資産課税台帳の評価額に不服がある場合、納税通知書を受け取った日から3カ月以内であれば審査の申し出ができます。税制改正により、この制度の特例が設けられました。

●特例の内容

令和3年度に評価額が上がっても

税額は据え置きとする特例が適用された土地は、4月1日から令和3年度の納税通知書を受け取った日後15カ月を経過する日までの間、審査の申し出ができます。詳しくは資産税課へ問い合わせてください。

問 資産税課 T 86-7795

国民健康保険 加入・脱退の届出は 必ず14日以内に!

退職して職場の健康保険から外れた人や、就職して職場の健康保険へ加入した人は、保険年金課へ届け出を!

●加入の届け出が遅れると
加入日にさかのぼって保険税(料)を納めるだけでなく、その間の医療費が全額自己負担になることがあります。

●脱退の届け出が遅れると
国民健康保険で受診した分の医療費を返還してもらうほか、健康保険に二重加入となった場合は、保険税(料)が二重に請求されます。

問 保険年金課 T 86-7811

BOOK NOW

おすすめ情報満載 ブックなう

オススメ情報満載 図書館通信

4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」

子どもが本の楽しさを知り、大人が子どもの読書の大切さを考える週間に合わせて、イベントを開催します。

こどもの読書週間イベント

- 日時 4月23日(土) 10:00～15:00
- 場所 大安公民館外
- 内容 森の中の図書館
はるのこうさくあそび
カブラであそぼう
絵本の読み聞かせ【10:30～11:10】
つながる絵本(絵本の受け渡し)【13:00～】

※つながる絵本にはチケットが必要です。
チケット配布日: 4月9日(土)～/配布場所: 図書館窓口

3館連携展示「石樽トンネルをくぐっていきよ」

- 期間 ~4月24日(日)
- 場所 北勢図書館ミニギャラリー

国道421号線でつながる桑名・いなべ・東近江の3市の図書館連携展示の第2弾。

4、5月の休館日 全館…毎週月・火
臨時休館日 全館…5月25日(水)～29日(日)

問 北勢図書館 T 72-2200 (9:00～17:00)
員弁図書館 T 74-5077 (9:00～17:00)
大安図書館 T 87-0021 (9:30～17:30)
藤原図書館 T 46-4150 (9:00～17:00)

住宅用火災警報器で 火災による逃げ遅れゼロへ

●住宅用火災警報器を自分で点検！
火災時に適切に作動するか確認するため、ボタンを押す、またはひもを引いて点検しましょう。

●音が鳴らなかったら本体の交換
設置から10年以上経過している場合は、電池切れや電子部品の劣化で火災を感知しなくなることが考えられるため、本体を交換しましょう。

●警報器で助かった実際の事例

【事例1】洗濯物を電気ストーブで乾燥させていた際、居住者が警報器の音声に気づき、洗濯物が燃えているのを発見し、初期消火を行った。

【事例2】晩酌中の居住者が、味噌汁に火をかけていることを忘れ、鍋を空焚きしてしまい、煙が発生した。台所天井の警報器が鳴り、居住者が気づいたことで火災に至らなかった。

問 桑名市消防本部予防課
T 24-5279

防災ラジオの配布と 定期試験放送

市民が緊急防災情報を取得できるよう、防災ラジオを市内世帯や事業所に無償で配布しています。

緊急防災情報はコミュニティFM「いなべエフエム」の電波を利用して放送されます。緊急時は、放送を聴いていなくても、自動的に防災ラジオが起動して放送されます。

●FMが受信できない、雑音が増えるという人は

CTYとテレビを契約している人は、テレビの同軸ケーブルを使用してFM放送を聞くことができます。ラジオや同軸ケーブルの配布・交換を希望する人は、防災課までお問い合わせください。

【4、5月の試験放送】

●日時 4月14日(木) 10:00～
5月12日(木) 10:00～

問 防災課 T 86-7746

車検用納税証明書 無料で郵送交付します

車検時に必要な継続検査用軽自動車税種別割納税証明書を、無料で郵送交付するサービスが始まります。

●申請方法

①市ホームページから申請書を印刷し、必要事項を記入して納税課へFAX

市ホームページ▶



②オンライン用申請フォーム

申請フォーム▶



●注意点

- ・郵送先は申請者住所のみで、第三者の住所には送付できません。
- ・申請日から約2営業日以内に普通郵便で発送します。急ぎの場合は納税課窓口で取得してください。

問 納税課

T 86-7793 F 86-7863



PARENTING INFORMATION 健康推進課86-7824 子育てインフォメーション

【育児相談】

日・対象者 5月11日(水) 北勢町在住
5月18日(水) 藤原町在住
5月25日(水) 大安町在住
5月31日(火) 員弁町在住

受付時間 9:30～11:00

場所 保健センター(北勢町阿下喜31)

持ち物 母子健康手帳、バスタオル

※どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。
※オンライン相談も行っています。

【ぶれ mama セミナー(妊婦教室)】

日程 5月24日(火)

時間 13:30～15:30(受け付け13:20～)

場所 保健センター(北勢町阿下喜31)

持ち物 母子健康手帳

内容 妊娠期の過ごし方(マタニティヨガ)

※動きやすい服装でお越しください。
※電話で予約してください。
※託児が必要な人は相談してください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、教室を中止またはオンラインで開催する場合があります。

日時(受付時間)

対象者

【1歳6か月児健康診査】5月19日(木) 13:15～14:15 R 2.10.7～11.4生 および前回欠席者

【2歳児歯科教室】5月26日(木) 9:15～9:30 R 2.4・5月生

【3歳6か月児健康診査】5月12日(木) 13:15～14:15 H30.9.28～10.16生 および前回欠席者

場所
保健センター

緊急相談 みえ子ども医療ダイヤル 問 #8000
(毎日) 19:30～翌朝8:00

緊急診療 桑名市応急診療所 問 21-9916
(日祝) 9:30～12:00 / 13:00～16:00 (土) 19:30～21:30

各種無料相談

相談	日時	場所	問い合わせ
行政相談	4月21日(木) 13:00～16:00	藤原文化センター	国、県、市などの仕事について、行政相談委員が相談に応じます。問 総務課 T 86-7745 問 総務省三重行政監視行政相談センター T 059-227-6661
	5月12日(木) 13:00～16:00	員弁老人福祉センター	
	5月26日(木) 13:00～16:00	シビックコア	
行政苦情110番	平日8:30～17:15		T 0570-090-110 ※土日祝、時間外は留守番電話で対応します。
人権相談	5月25日(水) 13:00～16:00	シビックコア	人権擁護委員が相談に応じます。 問 人権福祉課 T 86-7815
LGBT相談	5月2日(月) 11:00～15:00	市役所1階相談室	こころの性とからだの性が一致せず悩んでいる人や家族に対して専門相談員が相談に応じます。 問 人権福祉課 T 86-7815
命の相談電話	月・水・金曜日(祝日は除く) 13:00～16:00		気持ちがいっぱいになっている人、少しお話しませんか。匿名で相談できます。T 78-3831
ふくし総合相談	平日8:40～17:15	市役所1階相談室	どこに相談してよいか悩んだら、まずはこちらへ連絡してください。 問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
認知症に関する相談	平日8:40～17:15	市役所1階相談室	認知症について気軽に相談してください。 問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
高齢者とその家族の相談	平日8:40～17:15	市役所1階相談室	介護や在宅生活のさまざまな相談に応じます。 問 いなべ市地域包括支援センター T 86-7818
	平日8:30～17:00	いなべ総合病院内	
生活にお困りの人へ	平日8:40～17:15	市役所1階相談室	生活や仕事に困っている人をサポートします。 問 いなべ市くらしサポートセンター縁 T 86-7817
【要予約】 若者就職支援相談	4月20日(水) 13:30～16:30	市役所2階会議室2-2	無業状態にある人・ご家族・関係者をサポート。 問 北勢地域若者サポートステーション T 059-359-7280 (火～土 9:30～18:00)
ひきこもり相談	平日9:00～16:00	アジサイ	家族からの相談にも応じます。 T 72-2618
		ひきこもり支援センター 瑠璃庵	気軽に相談してください。 T 37-0084

編集後記

今月の表紙

あげきのおひなさんの最終日、相願寺で撮影。突然の撮影依頼にも、ニコリ笑顔で協力していただきました。

はじまりがあれば終わりもある。はなもも会の活動終了の知らせを聞いた時は驚きました。取材を経て、「終わり」を伝えるのだと感じるように。終わりは、新たな始まり…かも(清)

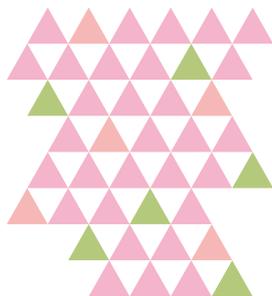
なるべく取材相手の話を細かく聞き、想いが伝わればと、取り組んでいます。カメラで最高の瞬間を記録したり、取材で共有した話を文字にしたり、難しい業務ですが、読者のうれしい反応が励みに(伊)

もう花粉が飛んでますね。気候も良く活動的になる季節ですが、目のかゆみと鼻炎の苦しみから逃れるために、セルフ外出自粛生活を送っています。しかし取材で訪れた梅林公園は綺麗でした(日)

もうじき広報担当になって丸3年。取材に出かける先々で、笑顔をくれる市民の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。4年目は気持ちを新たに、より多くの皆さんが求める情報を発信していきます(小)



▲川原丸山神社。お正月過ぎ。拝殿までが遠くに感じる積雪。よく降りました。(北勢町 一木美奈子 58)



皆さんから応募いただいたエッセイや写真を紹介するコーナーです。皆さんからの応募をお待ちしています。



私のいなべ

私のふるさととは、北海道旭川市の近く愛別町で生まれ育ち、青春時代を過ごしました。21才の時に桑名市の会社に就職しました。無事に定年を迎えました。員弁町に住居を構えて早や50年になります。

市制になるまでは、員弁町体協理事、体育指導員などをやらせてもらいました。また、スポーツ少年団の空手教室も、長年開いていました。

いなべで輝く店たち

最近、私はカフェ巡りにハマっています。いなべ市のカフェはオシャレで、地産地消を行っている所が多いので、カフェ巡りを始めました。早速、紹介していきます！

「Knut」さんのパンは、手が込んでいて新作が次々と出るので、通っています！特に、明太子パンと黒糖食パンが大好きです！「いなべプリン店」さんは、プリンだけでなく、コップなどのグッズも売っているのです、とても可愛いです♡「OYOYO LIGHTE BURGER」さんは、ハンバーガーがポリュー

子どもたちも独立しました

が、生粋のいなべっ子です。孫たちも近くに住んでいて、時々、遊びに来るのが楽しみです。私も、いなべ市が第2のふるさとなり、この地で骨をうずめるつもりです。後期高齢者になり、幸い今のところ健康です。パークゴルフ、グラウンドゴルフと余生を楽しんでいます。

(員弁町後藤廣美 77)



ミーで、とっても美味しいです！手作りの建物とは思えないほど、ネオンのオシャレなお店でインスタ映え間違いなしです！「おうちCafe」さんのお料理は、とにかく満足感が半端じゃないです！満腹になるプラス甘味にも手が込んでいるのがとても魅力的です！「上木食堂」さんは、木の温もりを感じられる建物で、老若男女が訪れるお店です。家庭的で懐かしの味が感じられるお料理も良い所だと思います！是非、皆さん行ってみてください！

(大安町日沖菜里 16)

募集

いなべでの暮らしの中で感じたことなどを 300 字程度にまとめて、タイトル、住所、氏名、年齢、電話番号またはメールアドレス、Link の感想を明記した上、郵送または市ホームページからお送りください。

web



応募フォーム



応募フォーム (写真用)

郵送

〒 511-0498 北勢町阿下喜 31
いなべ市役所広報秘書課「わたしのいなべ暮らし」係



生活情報「まいめる」



携帯用「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター T 059-229-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) H <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ H <https://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報(令和4年3月1日現在)

総人口: 44,800 (-48)
世帯: 18,592 (-27)
男: 22,893 (-44) 女: 21,907 (-4)

